



## 感謝～人の思いに支えられて～

# 和気香風

この南小で感じることは、学校というものが、たくさんの人の思いに支えられて成り立っているということです。

その一つがグリーンパークです。グリーンパークとは、学校の西側にある農地で、子どもたちが芋などを育てたり、収穫したりする体験活動ができる貴重な場所です。

これは、学校の所有地ではありません。地域の森田秀久様からお借りしている土地です。TSMC効果で、土地の値段が高騰している現在においても、「子どもたちのために！」と、この広大な土地を無料で提供していただいている状況です。

そのおかげで、南小の子どもたちは、土に触れ、作物を育て、収穫する喜びを味わうことができます。命を直接感じ、豊かな心が育まれている一つの要因です。

森田様は、毎朝登校班と一緒に歩いて来られ、出会う子どもたちすべてに「おはよう。」「いってらっしゃい。」と声をかけながら見守ってくださっています。

子どもたちも、「おはようございます。」「いってきます。」と元気にあいさつができています。こうした地域の「人の思い」に包まれて、南小の子どもたちが育てられていることに、感謝の思いでいっぱいになります。



## 教育は、環境（人）によって成せること～菊陽南小の自慢～

私が大好きな光景の一つが、運動場で子どもたちがキラキラとした笑顔で遊んでいる光景です。毎朝、その姿を校長室の窓から眺めることが楽しみの一つになっています。

その美しい光景を見られるのは、本校の二人の校務支援員（春木光雄先生、佐藤浩明先生）の活躍があってのものです。毎日、毎日、美しい環境づくりに励まれています。下の写真は、一日で刈り取られたり、集められた草や落ち葉です。だからこそ、子どもたちは、美しく整えられた運動場や花壇や校舎の中で、おもいっきり遊んだり、学習したりできるのです。

上のグリーンパークの写真を見てください。草が1本もなく整えられ、きれいに耕してあります。これを見て思うのです。教育は環境によって成せることだと。そしてその環境を整え、守り、提供する人こそが、教育の最高の環境であり、宝だと。子どもたちの教育を支えてくださっていることに感謝です。

また、このような人材を確保し、学校の教育環境整備を支えてくださっている菊陽町に感謝です。



## 2年生の案内による1年生の学校探検

2年生は、事前に自分たちで調べた情報をもとに、わかりやすく、丁寧に教えていました。すっかり立派なお姉さんたちです。1年生は、目をキラキラさせて、1年生にとっては広い校舎の中を興味深く探検していました。

